

保険者機能強化推進交付金等に 係る令和7年度評価結果について

洲本市健康福祉部介護福祉課長寿支援係

令和7年8月

令和7年度評価(6年度実施)得点の詳細(保険者機能強化推進交付金)

保険者機能強化推進交付金											
	目標Ⅰ 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする			目標Ⅱ 公正・公平な給付を行う体制を構築する			目標Ⅲ 介護人材の確保その他のサービス提供基盤の整備を推進する			目標Ⅳ 高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む(成果指標)	機能強化 交付金 計
	体制・取組指標群	活動指標群	小計	体制・取組指標群	活動指標群	小計	体制・取組指標群	活動指標群	小計		
配点	64	36	100	68	32	100	64	36	100	100	400
洲本市得点	64	12	76	60	28	88	52	6	58	50	272
兵庫県平均点	53.8	11.7	65.5	51.8	8.8	60.6	44.4	10.3	54.8	49.3	230.1
全国平均点	49.5	10.0	59.4	47.3	18.1	65.4	38.9	7.7	46.6	47.8	219.3

●体制・取組指標群については、目標Ⅰ～Ⅲまで、ほぼ達成できている。

●活動指標群については、目標Ⅰ・Ⅱは兵庫県・全国平均を上回っており、目標Ⅲは兵庫県・全国平均を下回っている。

⇒目標Ⅱ ケアプラン点検の実施状況が、全国で上位3割に入っている。医療情報との突合の実施割合が上位1割に入っている。

⇒目標Ⅲ 介護人材の定着・資質向上に関する研修の実施状況が、平均を下回っている。

令和7年度評価(6年度実施)得点の詳細(介護保険保険者努力支援交付金)

介護保険保険者努力支援交付金											
	目標Ⅰ 介護予防/日常生活支援を推進する			目標Ⅱ 認知症総合支援を推進する。			目標Ⅲ 在宅医療・在宅介護連携の体制を構築する。			目標Ⅳ 高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む(成果指標)	努力支援交付金計
	体制・取組指標群	活動指標群	小計	体制・取組指標群	活動指標群	小計	体制・取組指標群	活動指標群	小計		
配点	52	48	100	64	36	100	68	32	100	100	400
洲本市得点	51	25	76	29	12	41	62	24	86	50	253
兵庫県平均点	44.5	22.6	67.1	37.3	17.2	54.5	59.9	18.2	78.0	49.3	249.0
全国平均点	35.1	20.2	55.3	33.3	13.2	46.5	53.3	12.8	66.1	47.8	215.7

●体制・取組指標群については、目標Ⅰ・Ⅲはほぼ達成できている。目標Ⅱは兵庫県・全国平均を下回っている。

⇒目標Ⅱのうち「難聴高齢者の早期発見早期介入に係る取り組み」が、達成できていない。

●活動指標群については、目標Ⅰ・Ⅲは、兵庫県・全国平均を上回っている。目標Ⅱは兵庫県・全国平均を下回っている。

⇒目標Ⅰ 地域ケア会議における個別事例の検討割合が、全国で上位1割に入っている。目標Ⅲ 人生の最終段階における支援の実施状況が、全国で上位3割に入っている。

⇒目標Ⅱ 認知症サポーターステップアップ講座修了者数が、平均を下回っている。

令和7年度(6年度実施)得点の詳細(成果指標群:推進交付金・支援交付金共通)

目標Ⅳ 高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む(成果指標)											
	①軽度【要介護1・2】 (平均要介護度の変化Ⅰ) 短期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。		②軽度【要介護1・2】 平均要介護度の変化Ⅱ 長期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。		③中重度【要介護3～5】 (平均要介護度の変化Ⅰ) 短期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。		④中重度【要介護3～5】 (平均要介護度の変化Ⅱ) 長期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。		⑤健康寿命延伸の実現状況 要介護2以上の認定率、認定率の変化率の状況はどのようになっているか。		合計
	ア変化率の状況	イ変化率の差	ア変化率の状況	イ変化率の差	ア変化率の状況	イ変化率の差	ア認定率	イ認定率の変化率			
配点	20		20		20		20		20		100
洲本市得点	15	0	15	0	5	15	0	5	50		
兵庫県平均点	12		8		11		9		10		49.3
全国平均点	11		8		10		8		11		47.8

※①、③、⑤は※アとイを比較し、より上位となった方で得点

令和6年度在宅医療・介護連携部会で在宅医療と介護の提供体制の目指すべき姿を設定し、会議参加者と共有

洲本市のありたい姿→「GENKIすもっと」 在宅医療・介護連携のありたい姿→「安心して人生の最後まで暮らせるスモト」

洲本市の在宅医療・介護連携のありたい姿			
日常の療養支援	入退院支援	急変時の対応	看取り
<p>医療・介護の関係者の多職種協働によって患者・利用者・家族の日常の療養生活を支援することで、医療や介護が必要とする状態の高齢者が住み慣れた場所で生活できる</p> <p>医療・介護に関わる多職種がお互いの職種の役割を理解し、ICT等効率的効果的な手段等も活用しながら連携を図り、本人の意向と状態に応じた医療・介護支援を提供することが出来る</p>	<p>入退院の際に、医療と介護が協働・情報共有を行うことで、一体的でスムーズな医療・介護が提供される</p> <p>淡路圏域における退院支援ルールを運用し、病院とケアマネジャーが在宅復帰に向け入院当初から情報を共有し、安心して本人が在宅(施設等)へ移行できるよう支援する</p>	<p>医療と介護、救急(消防)が連携することにより、本人の意思を尊重したうえで、急変時に適切な対応ができる</p> <p>在宅療養中に体調が急変することも想定し、かかりつけ医師・本人・家族・支援にあたる多職種等で連絡体制を共有し、慌てずに適切な方法で医療を受けることができる</p>	<p>地域の住民が在宅での看取り等について十分に認識・理解した上で、人生の最終段階における医療、療養場所(病院・自宅・施設)について、医療・介護関係者が本人・家族の意向を尊重し、それが実現できるように支援する</p>
<p>現状把握・課題抽出</p> <p>↓</p> <p>要因分析</p> <p>↓</p> <p>対策</p> <p>↓</p> <p>評価</p>	<p>現状把握・課題抽出</p> <p>↓</p> <p>要因分析</p> <p>↓</p> <p>対策</p> <p>↓</p> <p>評価</p>	<p>現状把握・課題抽出</p> <p>↓</p> <p>要因分析</p> <p>↓</p> <p>対策</p> <p>↓</p> <p>評価</p>	<p>現状把握・課題抽出</p> <p>↓</p> <p>要因分析</p> <p>↓</p> <p>対策</p> <p>↓</p> <p>評価</p>

令和7年度(6年度実施)在宅医療・在宅介護連携に係る評価

目標Ⅲ 在宅医療・在宅介護連携の体制を構築する

(i) 体制・取組指標群

最大26点

指 標		時点	回答欄	得点
1	地域の医療・介護関係者等が参画する会議において、市町村が所持するデータ等に基づき、在宅医療・介護連携に関する課題を検討し、対応策が具体化されているか。	2024年度実施(予定を含む)の状況を評価	○	5点
	※エに該当する場合、ア及びウに該当していることが望ましい		×	0点
	ア 今後のニーズを踏まえ、①日常の療養支援、②入退院支援、③急変時の対応、④看取りの4つの場面ごとに、在宅医療と介護の提供体制の目指すべき姿を設定している		○	5点
	イ 在宅医療と介護の提供体制の目指すべき姿を介護保険事業計画に記載している		○	5点
	ウ 地域の人口推計を踏まえた今後のニーズや医療・介護資源、社会資源や利用者の情報、住民の意向等を定量的な情報も含めて把握している		○	5点
エ アとウの差の確認等により抽出された課題を踏まえ、地域の特性を踏まえた目標の設定、具体的な対応策を立案している	○	5点		
オ 評価指標等に基づき事業の検証や必要に応じた見直しを行う仕組みを設けている	○	5点		

令和7年度評価(6年度実施)新設指標

目標Ⅱ 認知症総合支援を推進する

(i) 体制・取組指標群

最大20点

指 標		時点	回答欄	得点
3	難聴高齢者の早期発見・早期介入に係る取組を行っているか。 ※ア→イ→ウ→エの順で該当していることが望ましい	2024年度実施(予定を含む)の状況の評価	×	0点
			×	0点
			×	0点
			×	0点

●認知症総合支援を推進するための体制・取組指標に、難聴高齢者の早期発見・早期介入に係る取り組みについての評価指標が新設された。

評価結果まとめ 令和6年度・7年度

令和6年度 評価(5年度 実施)	推進交付金	支援交付金	合計	令和7年度 評価(6年度 実施)	推進交付金	支援交付金	合計
満点	400	400	800	満点	400	400	800
洲本市	256	239	495	洲本市	272	253	525
兵庫県平均	223.0	251.5	474.5	兵庫県平均	230.1	249.0	479.0
全国平均	205.64	216.72	422.36	全国平均	219.3	215.8	435.0
得点率	64.0%	59.8%	61.9%	得点率	68.0%	63.3%	65.6%

●令和7年度評価(6年度実施)まとめ

- ・自立支援・重度化防止に係る体制・取組については、ほぼ達成できている。
- ・活動指標については、県・全国平均を下回る指標もあり、成果指標については、県・全国平均をわずかに上回った。
- ・推進交付金と努力支援交付金を合計した得点は、県・全国平均を上回った。
- ・合計得点と得点率は、前年度を上回った。